

事業評価調書(新規要求公共事業)

< 様式1 >

評価対象事業名	災害関連緊急地すべり対策事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	戦略	9	快適で安全・安心な暮らしをつくる
	施策	(4)	災害に強く命を守る県土強靱化の推進
	事業群		地震、大雨、台風、高潮などの自然災害に備えた施設整備など防災対策の推進

作成年月日	令和 2 年 11 月 25 日		
事業所管	土木 保安	部 班	砂防 (内線) 3076 課
課(室)長名	鈴田 健		

1. 事業の概要

事業概要	<p>< 事業の主な実施内容 > 地すべりの安定を図るため、地下水排除工などの抑制工、アンカー工などの抑止工を実施する。</p>																							
	<p>< 国の主な採択基準 > 風水害等により地すべり現象が活発となり、危険度を増し、緊急的に施行を必要としかつ当該工事が原則として年度内に完成の見込みのあるもので、次の各項の一に該当し、1箇所事業費が3,000万円以上のもの。 ・多量の崩土が溪流又は河川に流入し下流河川に被害を及ぼすおそれのあるもの ・鉄道・高速道路・国県道その他公共施設のうち重要なものに被害を及ぼすおそれのあるもの ・官公署、学校又は病院等の公共建物のうち重要なものに被害を及ぼすおそれのあるもの ・人家10戸以上に直接被害を及ぼすおそれのあるもの</p> <p>< 負担区分 ></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2/3</td> <td>1/3</td> <td></td> <td>溪流にかかる分</td> </tr> <tr> <td>1/2</td> <td>1/2</td> <td></td> <td>その他</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>< 県費の継ぎ足し > <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	国	県	地元	条件	2/3	1/3		溪流にかかる分	1/2	1/2		その他											
国	県	地元	条件																					
2/3	1/3		溪流にかかる分																					
1/2	1/2		その他																					

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<p>本県では、地すべり危険箇所が1,169箇所と全国2位の危険箇所を抱え、さらに一方では、少子高齢化対策、過疎といった問題も抱えている。 事業評価の視点として、「費用便益比」や「老人ホーム・病院等の災害時要援護者施設」「保全人家戸数」「公共施設」「鉄道」「道路」「河川」等の費用便益にも反映しているものを総合的に判断し事業評価を行っている。</p>
---------	---

3. 令和2年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	牧の地地区	佐世保市
2	上吉田地区	佐世保市
3	大串2地区	西海市
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和2年度新規要求箇所評価調書(災害関連緊急地すべり対策事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R2)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R2)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
まきのじちく 牧の地地区	佐世保市	県	R2	抑制工 1式 抑止工 1式 測量調査設計 1式	600,000	400,000	180,000	20,000	0	当地区は、令和2年7月豪雨により大規模な地すべり災害が発生し、被害想定区域内には人家11戸、県道、市道、普通河川が存在しており、さらに地すべりが生じた際は甚大な被害が想定される。そのため、当該箇所の地すべり対策を緊急的に実施するものである。	佐世保市からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				抑制工 1式 抑止工 1式 測量調査設計 1式	600,000	400,000	180,000	20,000	0			
かみよしだちく 上吉田地区	佐世保市	県	R2	抑制工 1式 測量調査設計 1式	300,000	200,000	90,000	10,000	0	当地区は、令和2年7月豪雨により地すべり災害が発生し、被害想定区域内には普通河川及び林道が存在しており、さらに地すべりが生じた際は甚大な被害が想定される。そのため、当該箇所の地すべり対策を緊急的に実施するものである。	佐世保市からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				抑制工 1式 測量調査設計 1式	300,000	200,000	90,000	10,000	0			
おおくしちく 大串2地区	西海市	県	R2	抑制工 1式 抑止工 1式 測量調査設計 1式	250,000	125,000	112,500	12,500	0	当地区は、令和2年7月豪雨により地すべり災害が発生し、被害想定区域内には人家5戸、国道、市道が存在しており、さらに地すべりが生じた際は甚大な被害が想定される。そのため、当該箇所の地すべり対策を緊急的に実施するものである。	西海市からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				抑制工 1式 抑止工 1式 測量調査設計 1式	250,000	125,000	112,500	12,500	0			
合計					1,150,000	725,000	382,500	42,500	0			
					1,150,000	725,000	382,500	42,500	0			

事業評価調書(新規要求公共事業)

< 様式1 >

評価対象事業名	災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業		
長崎県総合計画上の位置づけ	戦略	9	快適で安全・安心な暮らしをつくる
	施策	(4)	災害に強く命を守る県土強靱化の推進
	事業群		地震、大雨、台風、高潮などの自然災害に備えた施設整備など防災対策の推進

作成年月日	令和 2 年 11 月 25 日		
事業所管	土木 保安	部 班	砂防 (内線) 3076 課
課(室)長名	鈴田 健		

1. 事業の概要

事業概要	<p>< 事業の主な実施内容 > 斜面の安定を図るため、法面工、排水工を実施する。</p>																							
	<p>< 国の主な採択基準 > 風水害等により急傾斜地に新たに崩壊が生じ、放置すれば次期降雨等により拡大するおそれがあり、原則として当該年度に施行を必要とするもので、次の各項に該当し、1箇所の事業費が1,500万円以上のもの。 ・急傾斜地の高さが10m(人家等に実際の被害があったものについては5m)以上であること ・移転適地がないこと ・人家概ね5戸(公共的建物を含む。)以上、又は公共的建物のうち重要なものに倒壊等著しい被害を及ぼすおそれのあること</p> <p>< 負担区分(%) ></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>地元</th> <th>条件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>45</td> <td>45</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>< 県費の継ぎ足し > <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p>	国	県	地元	条件	45	45	10																
国	県	地元	条件																					
45	45	10																						

2. 新規要求における事業評価の視点

事業評価の視点	<p>本県では、急傾斜地危険箇所が8,866箇所と全国16位の危険箇所を抱え、さらに一方では、少子高齢化対策、過疎といった問題も抱えている。</p> <p>事業評価の視点として、「費用便益比」や「老人ホーム・病院等の災害時要援護者施設」「保全人家戸数」「公共施設」「鉄道」「道路」「河川」等の費用便益にも反映しているものを総合的に判断し事業評価を行っている。</p>
---------	---

3. 令和2年度新規要求箇所

no.	事業箇所名	市町村名
1	上県崎地区	長崎市
2	川平地区	長崎市
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		

令和2年度新規要求箇所評価調書(災害関連緊急急傾斜地崩壊対策事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R3)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等		総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等				
							県債	一般財源					
かみくろさきちく 上黒崎地区	長崎市	県	R2	工事長 L=40m 法面工 1式 測量調査設計 1式	150,000	67,500	60,700	6,800	15,000	当地区は、令和2年7月豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しており、そのまま放置すれば、次の異常出水の際にさらなる崩壊を引き起こし、斜面下に位置する要配慮者利用施設に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行うものである。	地元からの要望書を令和2年12月に受領予定。 【受益者負担率10%】		A
				工事長 L=40m 法面工 1式 測量調査設計 1式	150,000	67,500	60,700	6,800	15,000				
かわひらちく 川平地区	長崎市	県	R2	工事長 L=15m 法面工 1式 測量調査設計 1式	100,000	45,000	40,500	4,500	10,000	当地区は、令和2年7月豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しており、そのまま放置すれば、次の異常出水の際にさらなる崩壊を引き起こし、斜面下に位置する人家に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行うものである。	地元からの要望書を令和2年12月に受領予定。 【受益者負担率10%】		A
				工事長 L=15m 法面工 1式 測量調査設計 1式	100,000	45,000	40,500	4,500	10,000				
合計					250,000	112,500	101,200	11,300	25,000	費用便益比 B/C=1.02 > 1.00		負担割合 国:県:地元 = 45%:45%:10%	
					250,000	112,500	101,200	11,300	25,000	費用便益比 B/C=1.95 > 1.00		負担割合 国:県:地元 = 45%:45%:10%	

令和2年度新規要求箇所評価調査書(災害関連地域防災がけ崩れ対策事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村名	事業主体	事業完了予定年度	事業概要 (上段:全体、下段:R3)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
えびさき 江崎(2)地区	長崎市	市	R2	工事長 L=26m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000	当地区は、令和2年7月豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しており、このまま放置すれば、次の異常出水の際にさらなる崩壊を引き起こし、斜面上に位置する人家に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行うものである。	地元からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				工事長 L=26m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000			
				費用便益比	B/C=2.25 > 1.00		負担割合	国:県:地元 = 50%:25%:25%				
まつのき 松ノ迫(12)地区	長崎市	市	R2	工事長 L=19m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000	当地区は、令和2年7月豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しており、このまま放置すれば、次の異常出水の際にさらなる崩壊を引き起こし、斜面下に位置する人家に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行うものである。	地元からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				工事長 L=19m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000			
				費用便益比	B/C=1.72 > 1.00		負担割合	国:県:地元 = 50%:25%:25%				
ひがしうら 東浦(2)地区	大村市	市	R2	工事長 L=17.5m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000	当地区は、令和2年7月豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しており、このまま放置すれば、次の異常出水の際にさらなる崩壊を引き起こし、斜面下に位置する人家に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行うものである。	地元からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				工事長 L=17.5m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000			
				費用便益比	B/C=1.75 > 1.00		負担割合	国:県:地元 = 50%:25%:25%				
うねり 嬉里(19)地区	長与町	町	R2	工事長 L=23m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000	当地区は、令和2年7月豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しており、このまま放置すれば、次の異常出水の際にさらなる崩壊を引き起こし、斜面下に位置する人家に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行うものである。	地元からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				工事長 L=23m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000			
				費用便益比	B/C=1.75 > 1.00		負担割合	国:県:地元 = 50%:25%:25%				

令和2年度新規要求箇所評価調書(災害関連地域防災がけ崩れ対策事業)

(ふりがな) 事業箇所名	市町村 名	事業 主体	事業 完了 予定 年度	事業概要 (上段:全体、下段:R3)	事業費(単位:千円) (上段:全体、下段:R3)					新規要望理由 (必要性、目的、効果、優先性、緊急性等)	地域の要望等	総合 評価
					事業費	国費	県費		市町村費等			
							県債	一般財源				
しがわ 子々川(57) 地区	時津町	町	R2	工事長 L=13m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000	当地区は、令和2年7月豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しており、このまま放置すれば、次の異常出水の際にさらなる崩壊を引き起こし、斜面下に位置する人家に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行うものである。	地元からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				工事長 L=13m 法面工 1式 測量調査設計 1式	36,000	18,000	8,100	900	9,000			
ながやま 長山(2)地区	新上五 島町	町	R2	工事長 L=50m 法面工 1式 測量調査設計 1式	50,000	25,000	11,200	1,300	12,500	当地区は、令和2年7月豪雨により、急傾斜地の崩壊が発生しており、このまま放置すれば、次の異常出水の際にさらなる崩壊を引き起こし、斜面下に位置する人家に被害を与える恐れがあるため、早急に対策を行うものである。	地元からの要望書を令和2年12月に受領予定。	A
				工事長 L=50m 法面工 1式 測量調査設計 1式	50,000	25,000	11,200	1,300	12,500			
合計					230,000	115,000	51,700	5,800	57,500	費用便益比 B/C=1.75 > 1.00	負担割合 国:県:地元 = 50%:25%:25%	
					230,000	115,000	51,700	5,800	57,500			